【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2007-89017(P2007-89017A)
【公開日】平成19年4月5日(2007.4.5)
【年通号数】公開・登録公報2007-013
【出願番号】特願2005-277791(P2005-277791)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/34　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　7/26　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｍ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０６Ａ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０１

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月23日(2008.7.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
相互に通信可能な複数の通信端末からなる通信ネットワーク内の通信端末であって、
前記通信端末の現在地点の地点情報を前記ネットワーク内の不特定多数の前記通信端末以外の他の通信端末に配信する配信手段と、
前記配信手段によって前記地点情報が配信された結果、前記現在地点に関する映像データの送信要求信号を前記不特定多数の他の通信端末のうち少なくとも一つの他の通信端末から受信する受信手段と、
前記受信手段によって送信要求信号が受信された場合、前記現在地点に関する映像データを取得する取得手段と、
前記取得手段によって取得された映像データを、前記送信要求信号を送信した他の通信端末に送信する送信手段と、
を備えることを特徴とする通信端末。
【請求項２】
前記取得手段は、
前記受信手段によって送信要求信号が受信されたときに、前記映像データの取得を開始することを特徴とする請求項１に記載の通信端末。
【請求項３】
前記取得手段は、
前記映像データの取得の開始後、所定時間経過後に取得を停止することを特徴とする請求項１に記載の通信端末。
【請求項４】
前記配信手段による配信からの経過時間と、前記受信手段による前記送信要求信号の受信の有無とに基づいて、前記映像データを取得するか否かを判断する判断手段を備え、
前記取得手段は、
前記判断手段によって判断された判断結果に基づいて、前記映像データを取得することを

特徴とする請求項１～３のいずれか一つに記載の通信端末。
【請求項５】
相互に通信可能な複数の通信端末からなる通信ネットワーク内の通信端末であって、
前記通信端末以外の他の通信端末の現在地点の地点情報であって、かつ前記通信ネットワーク内の不特定多数の通信端末に配信された前記地点情報を受信する第１の受信手段と、
前記第１の受信手段によって受信された地点情報を出力する出力手段と、
前記出力手段によって前記地点情報が出力された場合、前記他の通信端末の現在地点に関する映像データの送信要求の入力を受け付ける入力手段と、
前記入力手段によって前記送信要求の入力があった場合、前記現在地点に関する映像データの送信要求信号を前記他の通信端末に送信する送信手段と、
前記送信手段によって前記送信要求信号が送信された結果、前記他の通信端末から前記現在地点に関する映像データを受信する第２の受信手段と、
を備えることを特徴とする通信端末。
【請求項６】
前記第２の受信手段は、
前記送信要求信号を送信したときの前記現在地点に関する映像データを受信することを特徴とする請求項５に記載の通信端末。
【請求項７】
前記第２の受信手段は、
前記送信要求信号を送信してから所定時間内における前記現在地点に関する映像データを受信することを特徴とする請求項５に記載の通信端末。
【請求項８】
相互に通信可能な複数の通信端末からなる通信ネットワーク内の通信端末を用いるデータ送信方法であって、
前記通信端末の現在地点の地点情報を前記ネットワーク内の不特定多数の前記通信端末以外の他の通信端末に配信する配信工程と、
前記配信工程によって前記地点情報が配信された結果、前記現在地点に関する映像データの送信要求信号を前記不特定多数の他の通信端末のうち少なくとも一つの他の通信端末から受信する受信工程と、
前記受信工程によって送信要求信号が受信された場合、前記現在地点に関する映像データを取得する取得工程と、
前記取得工程によって取得された映像データを前記送信要求信号を送信した前記他の通信端末に送信する送信工程と、
を含むことを特徴とするデータ送信方法。
【請求項９】
相互に通信可能な複数の通信端末からなる通信ネットワーク内の通信端末を用いるデータ受信方法であって、
前記通信端末以外の他の通信端末の現在地点の地点情報であって、かつ前記通信ネットワーク内の不特定多数の通信端末に配信された前記地点情報を受信する第１の受信工程と、
前記第１の受信工程によって受信された地点情報を出力する出力工程と、
前記出力工程によって前記地点情報が出力された場合、前記他の通信端末の現在地点に関する映像データの送信要求の入力を受け付ける入力工程と、
前記入力工程によって前記送信要求の入力があった場合、前記現在地点に関する映像データの送信要求信号を前記他の通信端末に送信する送信工程と、
前記送信工程によって前記送信要求信号が送信された結果、前記他の通信端末から前記現在地点に関する映像データを受信する第２の受信工程と、
を含むことを特徴とするデータ受信方法。
【請求項１０】
請求項８に記載のデータ送信方法をコンピュータに実行させることを特徴とするデータ送信プログラム。

【請求項１１】
請求項９に記載のデータ受信方法をコンピュータに実行させることを特徴とするデータ受信プログラム。
【請求項１２】
請求項１０に記載のデータ送信プログラムを記録したコンピュータに読み取り可能な記録媒体。
【請求項１３】
請求項１１に記載のデータ受信プログラムを記録したコンピュータに読み取り可能な記録媒体。